

お茶会

Q & A

機械工学科の堀田先生と
専攻科2年生の川野さんに
答えていただきました。

- Q1** 高校時代に悩んだことはどんなことでしたか？
- Q2** どのようにして悩みを解決されましたか？
- Q3** 学生への伝言をお願いします。

機械工学科 堀田 源治 先生

**A1**

私は普通高校から大学へ進学しましたが、当時は皆さんと同じようなことで悩んでいました。クラスでは話しぶた、友達が少ない、体育が苦手、数学音痴などでコンプレックスの塊の思い出があります。こんな自分では進学にしろ、就職にしろ、気が向かず出口が見えないという混沌とした生活を送ってきました。

A2

高校時代の恩師から「苦手な分野にこそ一番になれるチャンスがある」との話を伺い、先生の計らいで学生会長に立候補し、学校で最もつらいと言われていた剣道部に所属し、進路も理科系に進学と定めました。最初は逃避ばかり計ってありましたがいつの間にか会長として学生を纏め、部活では有段者として試合に出、大学時代に数学科の教員免許を取得するうちにコンプレックスが自信に変わってきました。

A3

皆さん多くの悩みがあると思います。私の経験から多くの悩みがあればあるほど、その分野においては目立つ存在になる可能性を持っている、と言えます。なぜならば「かくありたい」との願いは絶大なものがあり、その想いは具現化のエネルギーとなり得るからです。「本当に自慢したいのは自分に無いものばかり」という芥川龍之介の言葉もあります、自分の可能性を発見できるような素晴らしい学生生活を送って下さい。

生産情報システム工学専攻 2年生 川野 信乃さん

**A1**

私がこの7年間で最も悩んだことは専攻科卒業後の進路についてです。進学する気はなく、それではどんな職業に就こうかと改めて自分を振り返った時に、「人に胸を張って話せるような体験が何も無い」と非常に不安になりました。しかしとにかく就職しなければと思い、エントリーシートに四苦八苦しながら手当たり次第に就職試験を受けていました。

A2

友人や先生方に相談しました。恥ずかしくもありましたが、客観的に見た自分のことや他の方の経験について聞くことで、自分が何をしてきたか、何をしたいのかが見えてきました。そのため、前よりも自信を持って就職活動を行えるようになりました。

A3

勉強や部活、人間関係などで躊躇、面倒くさくなったりしても、そのことから逃げずにたくさん悩んでください。悩んだ経験は必ず自分の糧になると思います。そしてもし、悩んで悩んでどうしようもなくなったら、一人で抱え込まずに周りの人を頼ってみてください。案外周りも心配していて、相談されるのを待っていたりするかもしれませんよ。

お茶会を開催しました

平成22年11月10日（水）の16時30分から18時30分まで、相談室主催のお茶会を開催しました。学生28名が図書館1階の和室に集まり、お抹茶と和菓子を頂きました。お辞儀の仕方、茶碗の持ち方、お茶のすすり方などを、本校茶道部顧問の山下先生に手ほどきを受けました。学生の皆さんには、作法の一つ一つに意味があることを理解し、茶道の深さを感得した様子でした。畳の上に正座した後は、皆一様に神妙で、真剣な眼差しでした。教室でお喋りする普段の様子とは違う学生の一面を見ました。お手伝いしてくれた茶道部の先生方と部員の皆さんに感謝申し上げます。

お茶会の様子



お茶会に参加した学生の感想

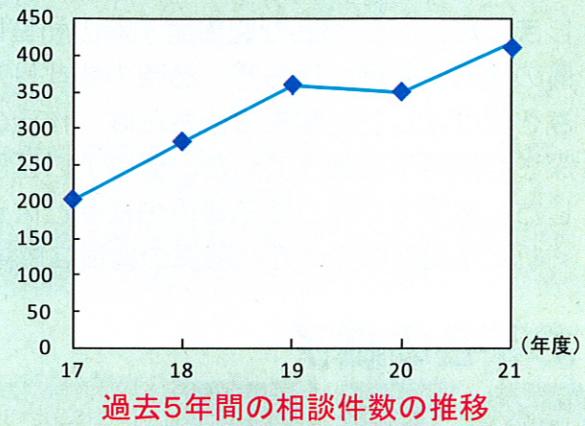
- ☆茶道に触れられ、作法一つ一つに意味があるのを知り、とても深いと感じた。
- ☆作法とかを覚えることはできなかつたが、雰囲気だけでも楽しめて良かつた。お団子がおいしかつた。
- ☆今回のお茶会は非常に貴重な体験になりました。日本人が日本の文化を知ることは大切なことなので、是非続けてほしいと思います。
- ☆少し緊張した。でも、茶道部の人や先生が優しく教えてくれて、とても楽しかつた。おいしかつた。
- ☆お茶は思ったよりも苦くなかつた。正座をしそぎて立つのが辛かつた。

学生相談室の利用件数

平成21年度の相談内容の内訳と平成17~21年度の5年間の学生相談室利用件数は以下の図表の通りです。平成21年度の傾向として、主な相談内容の項目は例年とあまり変化はありませんが、特に進路、家庭環境、学業、そして、いじめに関する件数が増加しています。とにかく一人で悩まず、相談室を訪ねてください。悩みの解決は悩みの相談から始めませんか。

平成21年度相談内容と件数

項目	件数	項目	件数
進路	71	性格	40
家庭環境	30	病気	39
恋愛	44	いじめ	11
対人関係	78	体形・体質	13
不登校	5	その他	42
学業	42	合計	415



保健室便り

??風邪で発熱しているのに、寒気がするのはなぜ??

答えは・・・

ウイルスや細菌の侵入で、脳における体温の設定温度が上がり、寒く感じてしまうため。

寒気を感じると、脳から全身へ「小刻みに動いて熱を生み出せ」という指令によりふるえが起き、体温が設定温度まで上がり体調が回復してくると、皮膚からの放熱で顔が赤くなる、発汗が見られます。

悪寒を感じたら安静に、暖かくして過ごし、発熱時は水分補給と汗ふきをこまめに行い、早めに医療機関を受診しましょう。

相談室の場所は…

- 学生相談室
修己館一階保健室の左となり
電話 0944-53-8657
- カウンセリング室
修己館一階保健室の右となり
電話 0944-53-8625
- 徳田教員室
一般教育科北棟三階
電話 0944-53-8639
- 嘉藤教員室
電子情報工学科棟二階
電話 0944-53-8718
- 坪根教員室
機械工学科棟二階
電話 0944-53-8688
- 谷口教員室
一般教育科北棟二階
電話 0944-53-8662

相談に訪ねて
ください!!



編集後記

この数年、学生相談室の相談件数はかなり増加している。相談内容も多岐にわたる。学生のニーズも多様化し、相談室も多忙化している。

多忙の中で一息つく催しを開催した。お茶会である。普段騒がしい学生諸君が、正座して神妙な表情をしているのを見ると何故か安堵した。いつもとは違う顔があった。

この2年間、学生や相談室が助言を求めたカウンセラーの山田先生が3月末で本校を去られる。先生には貴重な助言をいただき、感謝の念でいっぱいである。



有明工業高等専門学校

学生相談室便り 『微笑み』 第22号

発行日 平成23年2月23日

発行 有明工業高等専門学校
学生相談室

〒836-8585 大牟田市東萩尾町150

電話番号 0944-53-8657